

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	中頓別町国民健康保険病院運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中頓別町		
交付金事業実施場所		中頓別町字中頓別		
交付金事業の概要		中頓別町国民健康保険病院の運営(医師1名分の人件費5ヶ月分) 中頓別町国民健康保険病院は町内唯一の公的医療機関であります。地域における医療サービスの提供を維持していくためにも医師の確保が最重要であり、その人件費として電源立地地域対策交付金を活用しています。		
総事業費		12,922,100	交付金充当額	10,243,248
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	10,243,248
交付金事業の成果目標		当町では町内唯一の公的医療機関である中頓別町国民健康保険病院(年延外来患者数13,794人)を維持して医療サービスの提供を行っているところです。しかしながら、医師の確保は非常に難しい状況にあり、特に医師の身体的・精神的負担を考慮すると、早期に医師の2名体制構築が求められているところでもあります。そのため、本交付金を活用し、勤務する医師の待遇を充実させることで、医師の確保に繋げ、地域住民の福祉向上を図ります。		
交付金事業の成果指標		現在常勤医師1名を確保しているところではありますが、医師の身体的、精神的負担を考慮すると、2名体制の構築が急務となっています。引き続き、今年度においても中頓別町国民健康保険病院の医師1名の人件費に交付金を充当し、関係機関と連携を図りながら医師の確保、安定した医療サービスの提供を行います。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、平成29年8月～12月の5か月間において、中頓別町国民健康保険病院の医師1名を確保し、安定した医療サービスを提供することができました。しかしながら、当病院の運営は、常勤医師の確保や財政負担の面で大変苦慮しているところであり、医師の2名体制を実現するには至りませんでした。当町のような過疎地こそ医療体制の確保は欠かせないものです。今後も関係機関との緊密な連携の上、粘り強く取り組みを進め、引き続き医師の確保を目指し地域住民の福祉の向上を図っていきます。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法		契約の相手方
国保病院の医師の人件費		雇用		医師1名
				12,922,100
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
中頓別町総合開発委員会(学識経験者、町民からの公募)				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度   平成33年度				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。